

「私たちの目指すこと」

豆の種子が発芽するところを、皆様は見たことがありますか？

天に向 かって茎を伸ばし、大きく葉を広げ、光を求めて伸びていき、花を咲かせ、実をつけます。

でも石の下ならばどうでしょうか？

小さい石ならば隙間を縫って上に出 て、後は素知らぬ顔で伸びていきます。大きな石ならば、石を少しずつ持 ち上げながらも、くねくねのモヤシのままで、やがて力尽きます。

でも私たちが、その季節、ほんの少し石がずれていることに気づいて、その大きな石をどけてあげれば、ぐいぐいと伸びていきます。

人も同じことと、私たちは考えています。

私たちが集うこの「おばら子どもの居場所」、堅い言葉で言えば「この学校」で行いたいことは、人の上の「大きな石に 気付いて、一緒に力を合わせて、その石をちょっと動かすお手伝い」をす ることです。加えて、堅い言葉で言えば、誰もが持ち合わせる「自発性、自主性」の開花を目指します。

子供が、この学校で何かを順序立てて勉強するのだとは考えないでください。自ら「見つけて」「学ぶ」そのお手伝いをしたいのが、私たちです。

年齢は関係ありません。人は何歳になっても、人によって大きさの違いこそあれ「生きて伸びていく」力を持っていると、まだまだ未熟な自分たち を見ていると、痛感しています。

人がのびのびと生きていくためのお手伝いをしながら、この会も私たちも成長していきます。そのチャンスを誰にでも与えられればうれしい、だからこそ、この「学校」を、皆様、一緒にやってみませんか。



スタッフ紹介



河原 昭子

福岡県出身。

子どもが小学4年生から、中学3年まで不登校。

その間に、フリースクールに通わせながら、自分もスタッフとして手伝う。

同時期、親の会も主催。

2年前から太子町で居場所づくりにとりかかる。

得意なことは、料理、薬草、ものづくり、畑。

現在、ライトノベル（異世界もの）にハマっている。

チンキはポーションだと思う！



飯田 利明

1951（昭和26）年10月 新潟県生まれ。東京大学理学部卒業。東京大学理学部大学院博士課程単位取得後中退（植物生態学専攻）。茨城大学理学部大学院研究生。地球環境と人類に寄与する有機農業の発展のための研究開発と普及を、実地の営農の中で、茨城にて努力する。同時に茨城キリスト教大学非常勤講師、現在は環境科学関係等の科目を担当する。先人の叡智である古来からの職人技を、文化として残生かすために、各所に弟子入りし学ぶ。日本有機農業研究会所属。2008年茨城県初の茨城オーガニックフェア（鯉淵農業栄養専門学校にて）を、実行委員長として成功に導く。2011年3月の原発事故による深刻な環境汚染被害を受けて、雑穀などの自家農産物や農産加工品の販売停止、日本有機農業研究会退会。現状、畑3.5反歩、不耕起での有機農法。水戸青少年少女発明クラブ指導員。水戸自然農ネットワーク畑部門の世話役。

なんでも？できるマルチ人間（河原が思う飯田さん）。



根本 比奈子

茨城県出身。

子どもが小学校入学当初から、学校との不和に悩み、高学年になるにつれ不登校に。個性あるがままの学び育ちを模索する。

2018年より、「かさま不登校ネットワーク all-unique（オールユニーク）」主催、不登校の子をもつ保護者の茶話会を定期開催。

幼少期から現在に至るまで絵本&漫画好き。特に不思議・SF系。

踊ること、歌うこと、絵を描くこと、と、作家ひすいこたろうさんが大好き！



黒兵衛（♂）

仲良くなると
ニンマリ笑う



チー（♂）

得意技
されるがまま



ハク（♂）

高いところ大好き
屋根にも登る！



ピヨちゃん（♀）

のんびりや
水色の卵を産む